



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場会社名 日本コークス工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 3315 URL <http://www.n-coke.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西尾 仁見

問合せ先責任者 (役職名) 人事・総務部長

(氏名) 鍛冶屋 和博

TEL 03-5560-1311

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	65,243	7.2	6,994	△3.0	6,557	3.5	4,371	△40.0
23年3月期第2四半期	60,849	27.5	7,214	239.9	6,333	413.6	7,281	628.7

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 4,309百万円 (△40.3%) 23年3月期第2四半期 7,223百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	14.48	13.55
23年3月期第2四半期	24.12	20.69

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	133,433	42,468	31.7
23年3月期	137,000	38,832	28.3

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 42,354百万円 23年3月期 38,713百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※上記「配当の状況」は普通株式に係る配当の状況であり、当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	132,000	5.3	10,000	△20.8	9,000	△16.0	5,500	△54.5	18.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※1. 上記業績予想値は、前回(平成23年8月5日)公表した業績予想値から修正しております。詳細は、【添付資料】2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※2. 「1株当たり当期純利益」の算定においては、優先株式の予想配当額を予想当期純利益から差し引いて計算しております。なお、優先配当については、優先株式の要項に基づく所定の算式による金額となりますが、現時点においては算定の基礎となる株式数が確定していないため、平成23年9月末現在の株式数により、予想配当額を計算しております。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
- ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期2Q	302,349,449 株	23年3月期	302,349,449 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	528,115 株	23年3月期	527,141 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期2Q	301,822,159 株	23年3月期2Q	301,827,267 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

	1 株当たり配当金				
(基準日)	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
C 種優先株式					
23 年 3 月 期	—	—	—	5.02	5.02
24 年 3 月 期	—	—	—	—	未定
24 年 3 月 期 (予想)	—	—	—	未定	

- (注) 1. 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無
2. 当社が発行する C 種優先株式の 1 株当たり配当金については、優先株式の要項に基づく所定の算式により 4.8625 円となりますが、当社は C 種優先株主である株式会社三井住友銀行と、平成 24 年 6 月に開催される定時株主総会の前営業日までに全株取得することで合意しており、期末配当基準日である平成 24 年 3 月 31 日において配当対象となる C 種優先株式の有無が確定していないため、未定として記載しております。

(参考) 平成 24 年 3 月 期の個別業績予想 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	118,000	3.7	9,000	△23.6	8,500	△14.0	5,500	△46.1	18.00

- ※ 1. 上記業績予想値は、前回 (平成 23 年 8 月 5 日) 公表した業績予想値から修正しております。
- 前回 (平成 23 年 8 月 5 日) 公表値 : 売上高 130,000 百万円 営業利益 10,000 百万円
経常利益 9,000 百万円 当期純利益 5,500 百万円
- ※ 2. 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響や円高の進行により景気は依然として厳しい状況にあるなかで、生産が緩やかに回復しているものの、輸出や設備投資は弱い動きで推移しており、当社コークス事業の主要ユーザーである国内鉄鋼業界においても、粗鋼生産は弱含みとなっております。

このような状況のもと、当社グループは、主力のコークス事業において震災影響等により販売数量が減少したものの、コークス販売価格の上昇や石炭販売数量の増加等により、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比43億9千4百万円増加の652億4千3百万円となりました。利益面では、連結営業利益は、前年同期比2億2千万円減少の69億9千4百万円、連結経常利益は、前年同期比2億2千4百万円増加の65億5千7百万円となりました。

なお、四半期純利益は、前年同期に豪州石炭鉱区権益譲渡による特別利益を計上したことによる反落や法人税等により、当第2四半期連結累計期間は、前年同期比29億9百万円減少の43億7千1百万円となりました。

(セグメントの概況)

石炭・コークス関連事業につきましては、前述の理由などにより、売上高は、前年同期比38億2千4百万円増加の568億5千6百万円、営業利益は6億4千2百万円減少の72億1千4百万円となりました。

総合エンジニアリング事業につきましては、売上高は前年同期比5億3千万円増加の61億1千7百万円、営業利益は3億5千6百万円増加の5億4千4百万円となりました。

その他につきましては、売上高は3千8百万円増加の22億6千9百万円、営業利益は5千7百万円減少の8千6百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ35億6千7百万円減少の1,334億3千3百万円となりました。増減の主なものは、商品及び製品の増加32億5千7百万円、流動資産「その他」の減少25億1千万円、投資その他の資産「その他」の減少20億6千6百万円、受取手形及び売掛金の減少15億5百万円、機械装置及び運搬具の減少9億4千6百万円などであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ72億3百万円減少の909億6千4百万円となりました。増減の主なものは、短期借入金の増加61億2百万円、支払手形及び買掛金の減少53億7千1百万円、長期借入金の減少40億9千4百万円、流動負債「その他」の減少19億9千4百万円、未払法人税等の減少12億1千2百万円などであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ36億3千6百万円増加の424億6千8百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月13日に公表した平成23年3月期決算短信において、連結業績予想値は、「当社の中核であるコークス事業の原料炭の価格取り決め期間が、サプライヤーとの交渉の結果、昨年度より、従来の年間固定価格から、四半期単位に変更されたため、7月以降については、原料炭価格及びコークス販売価格ともに第1四半期と同価格レベルとの前提で算定した、現時点での暫定的な数値」として公表しました。また、平成23年8月5日の第1四半期決算短信公表時には、「第2四半期の原料炭価格やコークス販売価格の公表時点での見込みなどから、売上高を60億円下方修正し、利益につきましては、前回公表した連結業績予想から大きな変動はないため、前回予想値（公表値）を変更しない」として公表しました。

その後、第3四半期の原料炭価格が決定し、かつ、コークス販売価格についても一定の見通しを得るに至りましたので、今回公表の第2四半期連結累計期間の業績と合わせ、通期連結業績予想を修正しております。具体的には、売上高は前回予想値より120億円減の1,320億円、営業利益は10億円減の100億円、経常利益は10億円減の90億円、当期純利益は5億円減の55億円としております。

なお、通期連結業績予想の第4四半期分の原料炭価格およびコークス販売価格に関しては、第3四半期価格レベルと同価格レベルとの前提で算定しております。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成23年 9 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,583	4,052
受取手形及び売掛金	11,765	10,260
商品及び製品	9,000	12,258
仕掛品	916	1,344
原材料及び貯蔵品	13,123	12,882
その他	6,561	4,050
貸倒引当金	△20	△20
流動資産合計	45,930	44,829
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具	54,927	55,736
減価償却累計額	△31,870	△33,625
機械装置及び運搬具（純額）	23,057	22,110
土地	41,818	41,599
その他	29,299	30,246
減価償却累計額	△14,149	△14,315
その他（純額）	15,150	15,930
有形固定資産合計	80,026	79,640
無形固定資産		
その他	542	526
無形固定資産合計	542	526
投資その他の資産		
その他	10,520	8,454
貸倒引当金	△19	△18
投資その他の資産合計	10,501	8,436
固定資産合計	91,070	88,604
資産合計	137,000	133,433

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,723	15,352
短期借入金	12,939	19,042
未払法人税等	1,503	291
賞与引当金	863	905
関係会社整理損失引当金	695	678
不適切取引損失引当金	705	—
訴訟損失引当金	—	200
その他	6,836	4,842
流動負債合計	44,268	41,311
固定負債		
長期借入金	44,956	40,862
退職給付引当金	4,724	4,700
役員退職慰労引当金	181	142
環境対策引当金	3,526	3,526
その他	510	420
固定負債合計	53,899	49,652
負債合計	98,167	90,964
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	1,750	1,750
利益剰余金	30,067	33,765
自己株式	△94	△94
株主資本合計	38,723	42,421
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25	22
繰延ヘッジ損益	△56	△121
為替換算調整勘定	20	31
その他の包括利益累計額合計	△10	△67
少数株主持分	119	114
純資産合計	38,832	42,468
負債純資産合計	137,000	133,433

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	60,849	65,243
売上原価	50,417	55,053
売上総利益	10,432	10,189
販売費及び一般管理費	3,218	3,195
営業利益	7,214	6,994
営業外収益		
受取利息	51	125
受取配当金	71	240
その他	132	123
営業外収益合計	254	488
営業外費用		
支払利息	704	566
その他	430	358
営業外費用合計	1,135	925
経常利益	6,333	6,557
特別利益		
固定資産売却益	3,338	122
不適切取引損失引当金戻入額	—	135
その他	59	23
特別利益合計	3,398	281
特別損失		
固定資産除却損	60	99
訴訟関連損失	—	208
環境対策引当金繰入額	823	—
その他	250	83
特別損失合計	1,134	391
税金等調整前四半期純利益	8,597	6,448
法人税、住民税及び事業税	1,127	317
法人税等調整額	190	1,763
法人税等合計	1,318	2,081
少数株主損益調整前四半期純利益	7,279	4,366
少数株主損失(△)	△2	△5
四半期純利益	7,281	4,371

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,279	4,366
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△2
繰延ヘッジ損益	8	△65
為替換算調整勘定	△64	10
その他の包括利益合計	△56	△56
四半期包括利益	7,223	4,309
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,225	4,314
少数株主に係る四半期包括利益	△2	△5

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

①前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計額	調整額 (注2)	四半期連結損 益計算書計上 額 (注3)
	石炭・コーク ス関連事業	総合エンジ アリング事業	計				
売上高							
(1)外部顧客への売上高	53,031	5,587	58,618	2,230	60,849	—	60,849
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	567	567	70	638	△638	—
計	53,031	6,155	59,186	2,301	61,488	△638	60,849
セグメント利益	7,857	188	8,045	143	8,189	△974	7,214

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸荷役事業、不動産販売・賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△974百万円は、セグメント間取引消去△21百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△953百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

②当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計額	調整額 (注2)	四半期連結損 益計算書計上 額 (注3)
	石炭・コーク ス関連事業	総合エンジ アリング事業	計				
売上高							
(1)外部顧客への売上高	56,856	6,117	62,974	2,269	65,243	—	65,243
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	527	527	415	942	△942	—
計	56,856	6,645	63,501	2,684	66,186	△942	65,243
セグメント利益	7,214	544	7,759	86	7,845	△851	6,994

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸荷役事業、不動産販売・賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△851百万円は、セグメント間取引消去12百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△864百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。